

[0019]九州大学生体防御医学研究所年報 : 2004年

<https://doi.org/10.15017/6247>

出版情報 : 九州大学生体防御医学研究所年報. 19, 2005-07. 九州大学生体防御医学研究所
バージョン :
権利関係 :



生体防御医学研究所セミナー

- 第402回 平成16年4月8日(木)
高津聖志(東京大学医科学研究所・感染免疫大部門免疫調節分野・教授)
「結核菌体成分の免疫制御活性に魅せられて: Peptide-25 と IL-5」
(九州大学教育研究プログラム・研究拠点形成プロジェクト(P&P)
「生体防御再構築を基盤とした先端医学」研究交流セミナー)
- 第403回 平成16年5月7日(金)
Nader G Abraham (Director of gene Therapy Professor of Pharmacology and
Medicine New York medical College)
「Diabetes-Endothelial cells dysfunctions and the role of Stem
cells/transplantation: Past and future developmental Therapy」
- 第404回 平成16年5月28日(金)
花田 賢太郎(国立感染症研究所 細胞科学部 室長)
「膜脂質の合成と細胞内選別輸送」
- 第405回 平成16年6月17日(木)
澤田 廉士(九州大学大学院工学研究院・知能機械システム部門・教授)
「光マイクロマシンとその医工学分野への応用」
- 第406回 平成16年6月29日(火)
David Underhill (Institute of Systems Biology (Seattle, USA))
「Microbial recognition by Toll-like receptor 2 and Dectin-1」
- 第407回 平成16年7月8日(木)
岡野 栄之(慶應義塾大学・医学部・生理学教室・教授)
「中枢神経系の幹細胞生物学と再生」
- 第408回 平成16年6月17日(木)
鉄 治(Cancer Research Institute, School of Medicine,
University of California, San Francisco, Assistant Professor)
「大腸癌における細胞周期調節と治療のための分子標的の探索」
- 第409回 平成16年7月15日(木)
夏目 徹((独)産業技術総合研究所 生物情報解析研究センター
機能ゲノムグループ タンパク質ネットワーク解析チーム チームリーダー)

「大規模タンパク質ネットワーク解析」

- 第410回 平成16年8月2日(月)
Enrico Schleiff (Botanik, LMU München, Germany)
「The mode of protein translocation across the outer membrane of chloroplasts」
- 第411回 平成16年8月25日(水)
原 博満(理研横浜研究所 免疫・アレルギー科学総合研究センター
免疫シグナル研究グループ 研究員)
「リンパ球抗原レセプターを介したNF- κ B活性化経路におけるCarma1/CARD11の役割」
- 第412回 平成16年9月24日(金)
James A. Johnston (Chair of Immunology, Queen's University Belfast, Northern Ireland)
「Regulation of SOCS expression and function by degradation and E3-ligase activity.」
- 第413回 平成16年10月1日(金)
谷口 俊恭 (Department of Pediatric Oncology, Dana-Farber Cancer Institute)
「Fanconi anemia-BRCA pathway と癌」
- 第414回 平成16年10月12日(火)
岩田 想 (インペリアルカレッジロンドン 膜蛋白質構造解析部門・教授)
「膜蛋白質の結晶化と構造解析・ラクトース輸送体を例に」
- 第415回 平成16年10月22日(金)
真柳 浩太 (生物分子工学研究所・主任研究員
(生体防御医学研究所・防御分子構築学・客員助教授))
「電子顕微鏡による超分子複合体の単粒子解析」
- 第416回 平成16年10月7日(木)
八幡 真人 (Stanford University, School of Medicine, Department of Structural Biology)
「KIR (Killer cell Immunoglobulin-like Receptors)多様性のメカニズムとその機能的意義」
- 第417回 平成16年11月4日(木)
Robert Clark (University of Texas Health Science Center・教授(San Antonio, USA))
「Mechanisms of activation of NADPH oxidases」
(21COE「統合生命科学」研究交流セミナー)
- 第418回 平成16年12月20日(月)
松浦 能行 (MRC Laboratory of Molecular Biology, U.K.)

「核外輸送複合体の結晶構造」

第419回 平成16年12月15日(水)

松尾 洋(理化学研究所ゲノム科学総合研究センタータンパク質構造・
機能研究グループ 計算プロテオミクス研究チームリーダー)
「構造ゲノミクスからネットワーク標的創薬への展開」

第420回 平成16年12月15日(水)

藤 博幸(京都大学化学研究所バイオインフォマティクスセンター
ゲノムインフォマティクス領域・客員教授)
「進化的視点に基づくタンパク質の機能解析」

第421回 平成17年1月7日(金)

Dominique Fourmy (Laboratoire de RMN, ICSN-CNRS)
「Molecular movements essential to ribosome function.」

第422回 平成17年2月2日(水)

Dale G. Ando (Vice President of Development and Chief Medical Officer
Sangamo Biosciences, Inc.,)
「Therapeutic Applications of ZFP- Mediated Targeted Gene Correction」

第423回 平成17年2月4日(金)

井上 貴文(東京大学医科学研究所・基礎医科学大部門・助教授)
「神経細胞樹状突起でのカルシウムおよびカルシウム放出機構のダイナミクス」

第424回 平成17年2月21日(月)

猪原 直弘(University of Michigan Medical School,
Department of Psychology, Research Associate Professor)
「Nod タンパク質に介する情報伝達機構の免疫における役割」

第425回 平成17年2月28日(月)

三木 裕明(東京大学医科学研究所・癌遺伝形質分野・助教授)
「生体機能制御における細胞骨格の役割」

第426回 平成17年2月28日(月)

清水 重臣(大阪大学大学院医学系研究科遺伝子学・助教授)
「細胞の生死決定におけるミトコンドリアの役割」

第427回 平成17年3月3日(木)

Lothar Hennighausen (Chief, Laboratory of Genetics and Physiology
National Institutes of Health, USA)

「The Physiology and Cell-Specificity of Stat5 Signaling」

第428回 平成17年3月8日(火)

三浦 進司(独立行政法人国立健康・栄養研究所・生活習慣病研究部 主任研究員)

「ミトコンドリア・ミオパチー」の新規モデル動物の発見-骨格筋特異的

PGC-1 過剰発現によるミトコンドリア増加と筋萎縮」

第429回 平成17年3月17日(木)

佐藤 克明(理化学研究所横浜研究所 免疫・アレルギー科学総合研究センター

樹状細胞機能研究チームリーダー)

「制御性樹状細胞による免疫応答制御」